

令和8年度育友会総会

令和8年4月28日(火)



長崎大学教育学部附属中学校

- 皆様こんにちは。
いつも本校の教育活動に御理解と御支援をいただき感謝申し上げます。
また、本日は、御多用のところ、御出席くださりましてありがとうございます。
- 御挨拶の時間を頂戴しましたので、年度始めに当たって本校の学校経営の方針について、少しお話しさせていただきます。

令和8年度育友会総会

光	力	望み
光のさすところは、 明るく、 そして温かい	力は、 自らの人生を切り開く 心身の根源力である	望みは、 人生の夢であり 目標である

校訓の実現に向けて、一人一人がよりよく成長する場であるために

温かい集団づくり

自他共に各々の特長を理解し、（相互理解）
多様でかけがえのない仲間を思い合い、
（思い合い）
温かく包み込む集団を作る。（包摂性）

- 本校の校訓「光と力と望みと」の実現に向けて、最も大切にしたいことは「温かい集団を作る」ということです。
- そのために、スライドの右下点線枠内の「自他共に各々の特長を理解し、多様でかけがえのない仲間を思い合い、温かく包み込む集団を作る。」を職員の基本姿勢の1番目に据えています。

令和8年度育友会総会

温かい集団づくり

のために

日々の学校生活や教育活動を通して、支持する土壌を耕す。



一人一人が前進できるように見取り、支援する。



学校の
見取りの方法

- ① 日常の観察及び相談活動
- ② 「生活の記録」の活用による交友関係や悩みの把握
- ③ 欠席時の家庭との連絡
- ④ 生活アンケートや「悩みについての調査」の実施

ご家庭での様子で気になることがありましたら、
小さいことでもお知らせください。

- そして、その姿勢で、温かい集団づくりのための「日々の学校生活や教育活動」を展開し、互いを支え合う附中生の心（土壌）を耕すようにします。
- 同時に、一人一人が前進・成長できるように、生徒の見取り、支援を行うことを大切にします。
- 見取りについては、スライド中央部分の①～④の方法で、把握に努めますが、行き届かないことがあるかと思いますので、セイフティーネットとして、御家庭で気になることがございましたら、小さいことでもお知らせください。

未然防止

かけがえのない仲間を思い合い、温かく包み込む集団づくり

- 妨げる行為についての共通理解(全教職員・生徒)
- 妨げる行為に向かわない態度・能力の育成

けんか、口論
いやがらせ
仲間外し
いじり、いじめ
暴言・暴力
差別 など

早期発見

妨げる行為は大人が気づきにくく判断しにくい形で行われるという認識の下、

- 多くのアンテナを張って、ささいな兆候を積極的に把握し、早い段階から複数の教職員で的確に関わる。
- 日頃からの生徒の見守りや信頼関係の構築等に努め、教職員相互が積極的に生徒の様子を(良いことも良くないことも)共有する。

- 多様な432名の生徒が集う学校という場合は、必ず考えの対立や価値のぶつかり合いが起こり、温かい集団づくりを妨げる行為が残念ながら生じます。
- そこで、そのような行為をなくすために、未然に防止する取組、早期発見する取組が重要だと考えます。
- それぞれの取組は、スライドに示しております。

令和8年度育友会総会

温かい集団づくり

を妨げる行為に対しては

相談・発見・通報

(主な担当)

①情報の収集

・学級担任等関係教員

②状況の把握

・学年部会等

③対応の協議

・学年部会、生徒指導部会、いじめ防止対策委員会等

④対応や対策

・全教職員(分任)

⑤予後の観察

・全教職員(多くの目で)

小さいうちに
迅速に
組織で分任して
対応します。

←保護者の方や育友会のお力をお借りすることがあります。

- それでもなお、妨げる行為があった場合は、小さいうちに、迅速に、組織で分任して対応します。
- 対応の流れをスライドの左側に示しています。通常は、学年部会や生徒指導部会で対応しますが、その行為をいじめと認知し、学校全体で対応する場合は、生徒指導部会をいじめ防止対策委員会に切り替え、教育学部の指導助言を受けながら、いじめられた生徒を守り、支援するとともに、いじめた生徒の成長を図る指導を行うよう対応して参ります。

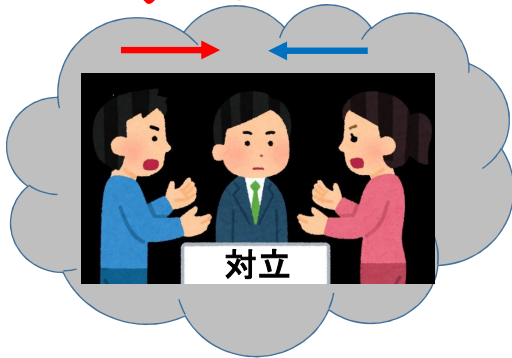
令和8年度育友会総会

温かい集団づくり

生徒個人の成長



学校と家庭が**同じ方向**に力を合わせる



- そして、再び、「温かい集団づくり」のために、また、お子様の成長のためには、本校教職員と保護者の皆様との「信じ合う気持ち」が、肝要だと考えます。
- どうか、対立を避け、本校及び本校教職員と同じ方向に力を合わせてくださいますよう重ねてお願いします。

令和8年度育友会総会



附中祭「春」5月17日（日）

テーマ「共鳴」



長崎大学教育学部附属中学校

- これから半月ほどは、学級・学年の横のつながり、各団の縦のつながりを創る附中祭「春」の取組を本格的に展開します。
ことしのテーマは、「共鳴」。そして、生徒会スローガンは、「響」。ひとりひとりの「こえ」を大切に、皆が信頼し合い認め合う行事にして参ります。
- 御家庭での御支援をよろしくお願い申し上げます、挨拶いたします。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。